

追加配布

リスクシナリオごとの脆弱性評価（案）への意見

《中部地方整備局》

頁	原案	修正案	対応
8	<p><関係団体の取り組みや意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 災害対応の迅速化・高度化を図るため、平成28年度までに「統合災害情報システム(DiMAPS)」について、<u>地方自治体や他省庁とシステム連携し、消防や警察などの実働部隊に対して、道路の通行可否情報等の災害情報の共有を行う。</u>【中部地方整備局】 	<p><関係団体の取り組みや意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 災害対応の迅速化・高度化を図るため、「統合災害情報システム(DiMAPS)」について、消防や警察などの実働部隊に対して、道路の通行可否情報等の災害情報の共有を行う。【中部地方整備局】 	ご意見のとおり修正
17	<p><関係団体の取り組みや意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 広域防災拠点等の整備による広域的な防災ネットワークを形成するため、中部圏における大規模な広域防災拠点等（司令塔：三の丸地区・静岡県庁、高次支援：名古屋港・県営名古屋空港・富士山静岡空港）及び広域防災拠点（広域・甚大被害に対する後方支援：県域を越えて国と県が協力して活動する拠点）について整備計画を策定し、具体的な整備の進捗を図る。特に三の丸地区については、政府現地対策本部施設の設計に着手する。【中部地方整備局】 	<p><関係団体の取り組みや意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 広域防災拠点等の整備による広域的な防災ネットワークを形成するため、中部圏における大規模な広域防災拠点等（司令塔：三の丸地区・静岡県庁、高次支援：名古屋港・県営名古屋空港・富士山静岡空港）及び広域防災拠点（広域・甚大被害に対する後方支援：県域を越えて国と県が協力して活動する拠点）について整備計画を策定し、具体的な整備の進捗を図る。特に三の丸地区については、政府現地対策本部施設を整備する。【中部地方整備局】 	ご意見のとおり修正
21	<p>（圏域内外の連携を支える国土軸の形成）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 太平洋新国土軸に沿った<u>浜松三ヶ日・豊橋道路、三遠伊勢連絡道路</u>の整備により、冬季積雪時の影響が比較的小さく、災害における広域代替輸送ルートの確保が可能であり、また、平時においても、中部圏の産業集積や観光資源等を生かした圏域内外の連携・交流・地方創生を支える社会基盤としてその機能を発揮し、我が国全体の発展に寄与することができることから、長期的視点からの取組が必要である。 	<p>（圏域内外の連携を支える国土軸の形成）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 太平洋新国土軸に沿った三遠伊勢連絡道路、<u>三遠南信自動車道と名豊道路を接続する浜松三ヶ日・豊橋道路</u>の整備により、冬季積雪時の影響が比較的小さく、災害における広域代替輸送ルートの確保が可能であり、また、平時においても、中部圏の産業集積や観光資源等を生かした圏域内外の連携・交流・地方創生を支える社会基盤としてその機能を発揮し、我が国全体の発展に寄与することができることから、長期的視点からの取組が必要である。 	ご意見のとおり修正
	<p><関係団体の取り組みや意見> 中</p> <p><u>【三河港湾事務所】</u></p>	<p><関係団体の取り組みや意見> 中</p> <p><u>【中部地方整備局】</u></p>	ご意見のとおり修正